

# 軽防協ニュース速報 号外

2006年10月4日

軽種馬防疫協議会 事務局

(JRA 馬事部防疫課)

## ドイツにおける馬伝染性貧血 (EIA) の発生

2006年9月29日、OIEからの発表。

ドイツ・ボン市の消費者安全・食糧農業省 (Ministry of Consumer Protection, Food and Agriculture) の主任獣医師Werner Zwingmannからの報告によると、ドイツのチューリンゲン州 (ドイツ東中央部) の2ヶ所の施設で、馬とロバに馬伝染性貧血の発生が確認された。発生の原因や感染原は特定されていない。発生した1ヶ所のHohenfeldenでは感受性のある動物27頭、発症4頭、死亡1頭および安楽死8頭が認められた。また、他のIsserodaでは感受性のある動物2頭、発症1頭・安楽死1頭が認められた。

この発生は9月19日に始まって9月22日にEIAであることが確認された。診断は臨床症状および寒天ゲル内沈降反応 (AGID) を使用し、地域のリファレンスラボラトリーである Landesamt für Lebensmittelsicherheit und Verbraucherschutz で行われた。ドイツにおけるEIAの発生は2002年6月以来である。

EIAに関する情報は、OIEのHP参照

OIE : <http://www.oie.int/Messages/060929DEU.htm>